

鳥取県中部中小企業青年中央会通常総会祝賀会

本日は、令和5年度の鳥取県中部中小企業青年中央会通常総会祝賀会の開催、おめでとうございます。また、日頃は、直前会長の三嶋会長さん、そして第49期会長の門脇会長さんをはじめ、会員の皆さまには、中部の中小企業界、また経済の発展のため、ご尽力をいただいておりますこと、感謝申し上げます。

今、中部は鳥取県の中で、一番注目が集まっている場所だと思います。県立美術館をはじめ、各町では、大きな工事や事業が進んでいる、あるいは計画されています。また、令和8年度には、山陰道北条道路が開通予定で、これで県内の高速道路がつながります。また国道313号線、北条湯原道路が整備されれば、南からも多くの方がこの中部にいらっしゃいます。ヒト・モノ・カネの流れ、すなわち地方創生が活発になってきます。この5年以内には、この中部が大きく変化する、そんな期待があります。中部の発展のためには、このチャンスを逃すことはできません。それには、皆さまのような若い人の考え方や行動力が絶対必要になってまいります。

今、皆さまは、いろいろな委員会や部会を立ち上げられ、その活動を通して、中部の中小企業の振興発展に取り組んでいただいておりますが、まさしく、そのことが、先ほど申しました、いろいろなことが中部に集中してくる、これ

からの中部の発展につながっていくと思っております。

本日の会が皆さまにとりまして、有意義な会となり、中部中小企業青年中央
会に結束し、組織を強化され、時代の流れを的確につかみ、益々、発展そして
活躍されることを祈念し、お祝いのあいさつとします。

令和 5 年 7 月 18 日

北栄町長 手嶋俊樹